

完全学校週5日制が開始されてから1年が過ぎました。土曜・日曜日になると多くの子ども達が図書館を訪れています。図書館ではおはなし会やのびのび興読館「しゃべりっこ塾」など、休日を有意義に過ごす活動を行っています。

今回、山梨子どもの本研究会浅川玲子氏から、長い夏休みの過ごし方について寄稿して頂きましたので紹介します。

夏休みと親子読書

7月、8月は、子どもが楽しみにしている夏休みです。

この長い夏休みを皆さんのご家庭では、子ども達とどんな過ごし方をしておられますか。

子どもは、本を読まなくなつたといわれて久しくなりませんが、長い夏休みは、本のきらいな子どもを本好きにする、とっておきの時期です。勿論本の好きな子どもは、夢中で読んでいても時間制限がなく、一番うれしい時です。

これまでは、子どもたちに夏休みの課題として、自由研究と読書感想文と工作の三つが定番で出されてきました。最近の子どもの様子をみると、自分で選んだ一つの課題に挑戦しようとしています。

長い間県立や町立図書館に勤めていて、子どもたちに接してきた私は、夏休みと図書館を結んで三つのことを考えてみました。

1 旅にだけよう

子どもたちは家族とお出かけするときは、ほとんど大人

の車に乗せられて行き、目的地で遊んで食べて家に帰ってくるということが多いのではないのでしょうか。

図書館には日本や世界の旅行ガイドの新刊本が、県別や国別に分かれて並べられています。お寺や神社や温泉、デイズニールランドをはじめ、子どもと楽しめる遊び場を紹介している本も数多くあります。ぜひおでかけの前に子どもと図書館へ行って、一緒に調べをするのを、子どもに教えてあげてほしいのです。

子どもは学校で、遠足や修学旅行に行く前には事前学習をしていますので、家族旅行や一人旅のときにも、子どもが自分で調べることができれば一人前です。帰ってきて写真や絵ががき、パンフレットなどで思い出の旅記が出来上がり、子どもはそれが宝物となります。

2 自由研究に挑戦しよう

自由研究に取りかかる前に、一番大事なことは、ほんとうに自分のしたいと思うことは何かと考えて、テーマを選ぶ



ことでした。何をやったからよいかわからない人はテーマ選びの参考となる本(註1)から選んでみるのもよい方法です。テーマは自分の身の廻りで普段から疑問に思っていることがあれば、どうしてかなと夏休みを利用して調べてみましょう。植物、動物、環境、食べ物についてなど、身近な問題についてじっくり調べられるのも夏休みだからできることです。まず、自由研究について親子で話し合い、調べる方法がわからないときは、図書館へ行ってみましょう。市立図書館や学校図書館には、皆さんの自由研究のお手伝いをする本が別置されていて、探しやすいと並んでいます。わからないときには、必ず職員に聞くことです。(註2)

自由研究の本を読んでみると、疑問に思っていたことが解決されてしまいますが、子どもたちにとって、自分で実験したり、観察したりして体験して結果を確かめることに、研究の意味があると考えます。本を丸写ししたり、コピーした記事だけに終わる研究でないことを願っています。

3 長い物語をゆくり読もう

夏休みの課題の一つに必ず

「感想文を書きましょう」というのがあります。子どもにとって、感想文を書くために本を読むということは、とてもつらいことで、子どもを本ざらいにしてみよう恐れもあります。子どもは本の中で、未知の世界を探検したり、ファンタジーの世界を空想しながら、本を読む楽しさを味わうのです。

小さいときから親や先生に、たくさん絵本を読みかかせてもらった子どもは、自分で文字を読むことに抵抗がなくなるかと、夢中で本を読み始めるようになります。

もしこの夏休みに感想文を書いてみよう、子どもと話し合われた時には、本は課題図書でなくていいのです。これまでに子どもが読んだ本の中で、おもしろかったり心に残っている本があれば、もう一度読みなおしてみること、お話の内容がはつきり描けるのです。主人公の立場になって考えられ、涙を流すことができるのです。

感想文にこだわらなければ、この夏休みに、子どもがシリーズ物や長編物語を読める時間を設定してあげてください。

図書館で子どもとたくさん本のなかから、お気



にいりの本をみつけるのです。時間がかかっても一冊読み終わった時には、必ず褒めてあげてください。子どもに読んでも読み終えた満足感を味わっています。親の方からは感想は聞かないでいきましょう。子どもの心の底には一冊ずつ感動が貯えられていきます。

この夏休みを利用して、家庭で親子読書を始めましょう。小さい子どもには読みかかせを、一人読みできる子どもの本を両親も読んで、子どもと共通の話題で、心を開いて話し合います。

自由研究

(註1)

理科の自由研究のまとめ方

高梨賢英著 さ・え・ら書房

理科の実験(学研の図鑑)

学習研究社

情報図鑑

上田篤著 福音館書店

(註2)

夏の虫 夏の花

たかはしきよし著 福音館書店

花と実の図鑑

三原道弘著 偕成社

台所のかぐ

江川多喜雄著 大月書店

協力

学校週5日制を考える会

(平成14年度市民委員会)